



2011年2月11日（金）

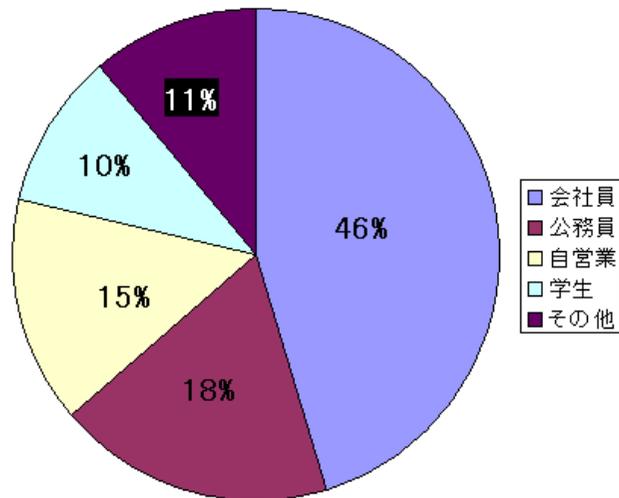
第10回 異業種ディスカッション大会

～再発見！世界の中の日本、日本の中の世界～

参加者アンケート結果

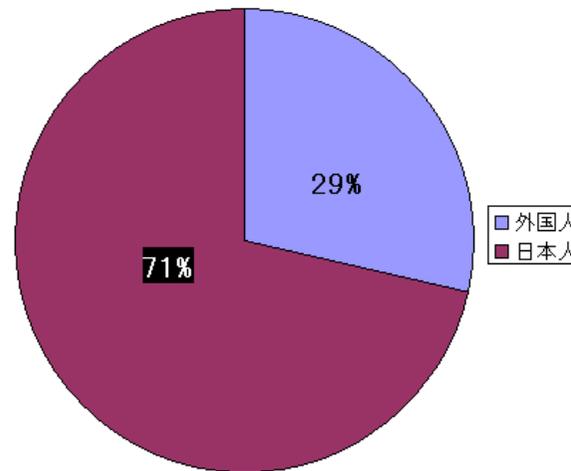
参加者（140名）の属性

【職業】



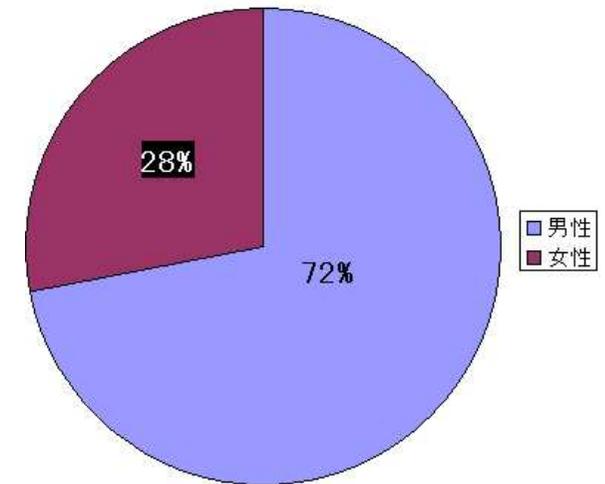
※ その他：団体職員、NGO/NPO職員、医師、会計士、弁護士、教師、議員秘書

【国籍】

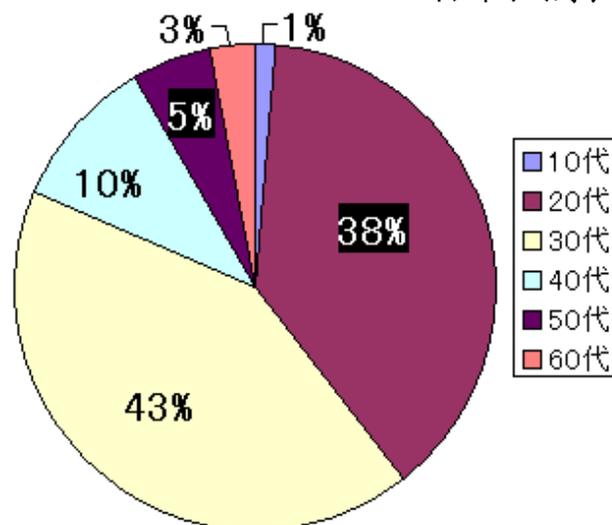


※ 外国人：中国、韓国、ミャンマー、インドネシア、インド、タイ、アメリカ、オーストラリア、ドイツ、ルクセンブルク、ギリシャ、スイス、ルーマニア、ケニア、コートジボワール、ナイジェリア

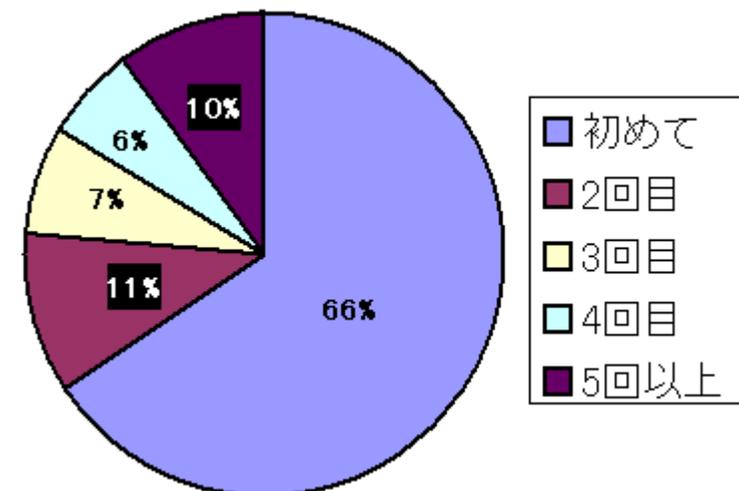
【性別】



【年齢】



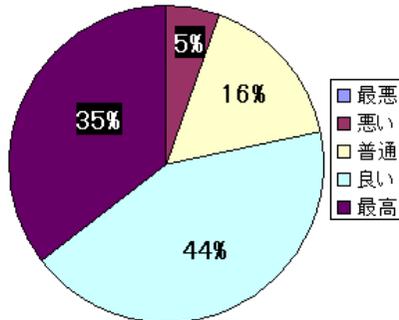
【参加回数】



グループ・ディスカッションの感想

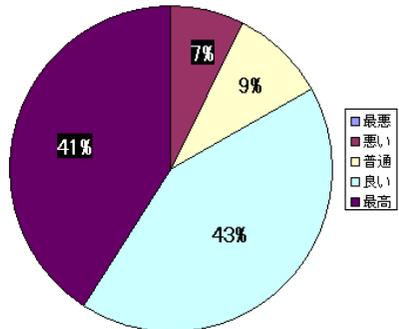
【テーマについて】

(テーマ設定が広すぎないか、狭すぎないか、自分の興味・関心に適うものだったか等)



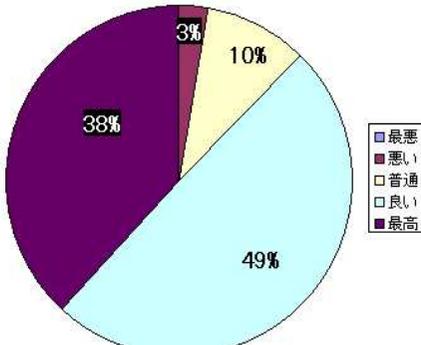
【進め方について】

(メンバー全員が主体的に参加できていたか、間延びすることなく活発な議論がされたか等)



【内容について】

(議論を通じて新しい気付きや問題意識が得られたか、質の高い議論が出来たか等)



(主なコメント)

- ・自分の興味のある分野で話をする事ができた。様々なテーマについてディスカッションできた。
- ・テーマ設定とメンバーの関心が合致しており楽しい議論だった。
- ・テーマが広く議論しやすかった。他方、事前の意識共有が必要だと思う。時間に限りがあるので、事前にメールでのやりとりを積極的に行うなど工夫が必要。
- ・個人にもう少しピンポイントしたテーマのほうがためになる。
- ・在日外国人の人達が日本にどのような魅力を感じて日本にいるか、素直に聞く事の出来るテーマだった。

(主なコメント)

- ・時間が足りない！それだけ有意義な議論だった。
- ・各メンバーが偏りなく発言していた。他己紹介や小グループ討論等、発言しやすい環境作りをファシリテーターが作ってくれた。
- ・アクティブなメンバーが多い一方、話が外れそうなときにファシリテーターがうまくリードしてくれた。
- ・ディスカッションの事前資料があるとより幅のある意見が出やすいのではないかな。
- ・外国人の方への配慮がもう少し必要(来日して僅かな方もいるので、話についてこれないシーンもあった)

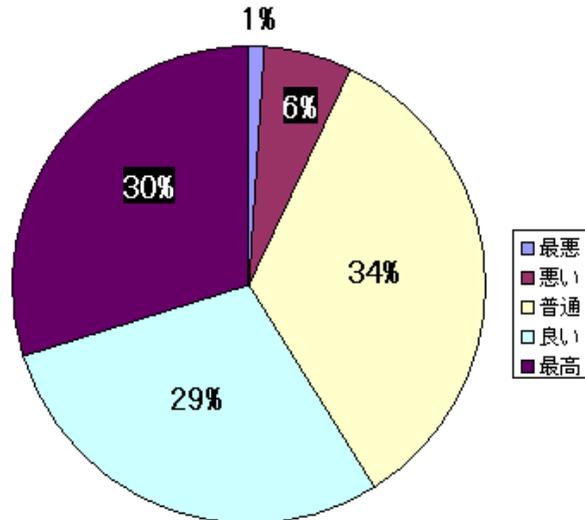
(主なコメント)

- ・キーワードの数々を整理していくプロセスを通じて、社会に関する認識が整理されていく楽しさがあった。
- ・メンバーの質が高く非常に多くの学びを得た。
- ・普段日本を内側からしか見ていないので、外国の方からの意見は貴重。
- ・グローバル化は単にビジネスと言う問題だけではなく、外国人がどれだけ受け入れやすい環境を与えることが出来るかという意見が非常に新鮮だった。
- ・日本の良さを外国人から聞いたことは非常に心に響いた。
- ・問題点は良く分かった。では、どうしたら良いか、をもう少し詰めた。

グループ・プレゼンテーションの感想

【進め方について】

(メンバー全員が主体的に参加できていたか、間延びすることなく活発なプレゼンがされたか等)

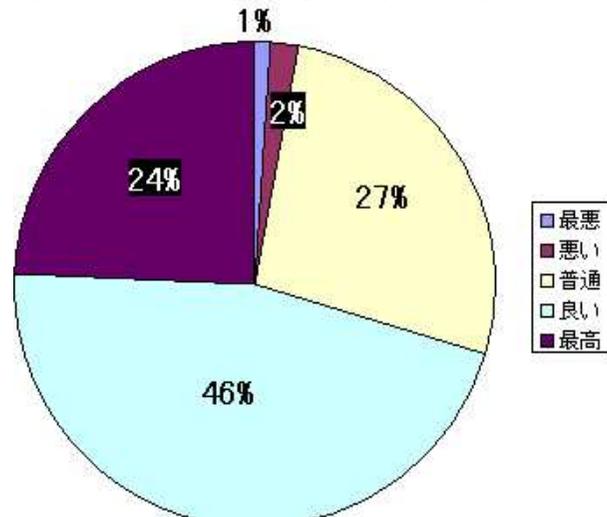


(主なコメント)

- ・全員自分のキーワードを積極的に伝えられた。
- ・全員参加の感じで良かった。グループの色が出てよかった。
- ・一方通行のプレゼンになりがちだった。もっと時間を増やして相互通行になるようにできないか、また時間の使い方の難しさを理解してやって行けないか。
- ・時間が短かった。
- ・皆が積極的に耳を傾けて、聞いていた。一方、話が長くなってしまうことがあり、論点がずれそうになった。
- ・プレゼンに全員を参加させるのは3分という制約の中では難しかった。準備ではメンバーの応援をたくさんもらった。

【内容について】

(プレゼンテーションを通じて新しい気付きや問題意識が得られたか、質の高い議論が出来たか等)



(主なコメント)

- ・皆が同じ価値観を共有できた。
- ・結局「個人を強くする」ことが大事だと思った。
- ・社会がどうなっているか、とても身近に感じられた。私は、毎日小学校で子供と一日を過ごすので、社会を身近に感じ難くなっていることが気付いた。社会の一員である意識を取り戻した。
- ・何となく思っていた日本の危機感を実感出来た。
- ・様々なテーマに対する多様な意見に触れることが出来、自分の意識の深化に資するものがあつた。
- ・他のテーマにも感心があつたので、プレゼンテーションによっていろんなインプットが出来た。ただ、ポストイットのみでは見にくいので、発表方法の工夫が必要。
- ・ちょっと駆け足感があり、各Groupの内容を把握しきれなかった。

全体的な感想

- ・改めて価値の多様化を感じた。日本の良い点を外国人の方は良く見ているな、と思った。
- ・本当の意味での異文化交流ができてよかった。普段会えないような人々と対話する機会になり、とても刺激的だった。
- ・真剣に日本のことを考えている人がこんなにいること(特に若い人)に驚いた。期待しています。
- ・奈良から出てきてよかった。
- ・良く言えば、素直で率直で素直な意見交換。悪く言えば、思いつきの言いつばなしの意見交換。
- ・国籍・職業など様々な人が一つの場に集い一つのテーマを話し合うというのはとても貴重。
- ・皆想いは強い。これをディスカッションから何らかの形にしていきたい。
- ・雪がちらつく日となったが、会場は大変な熱意で、非常に良かった。
- ・時間が短くとても残念に思った。
- ・楽しかった。また、機会があればぜひ参加したい。

Crossover21への今後の期待

- ・シンポジウムの回数を増やしてもらいたい。外国人の方をもっと多く。
- ・「Crossover21」の知名度を上げる機会を増やして欲しい。
- ・「日本人をどのように個として強くするか」、「グローバルに活躍できる人材をどう作るか」を議論したい。
- ・「在日外国人の生活について、日本人には想像もつかないような体験など、日本人がどのようにサポートして行けるか？」を議論したい。
- ・テーマ数を減らしてより多くの方が同じテーマについて深くかんがえる。そして、発表時間を長くする。
- ・今回の13のテーマを一つずつ、取り上げて欲しい。
- ・もう少しテーマをしばり、個人レベルでできる事を話し合いたいと思います。
- ・意見交換だけではなく、何か具体的に社会にアクション(ビジネスでもイベントでも)できると面白い。
- ・合宿形式のイベントであれば良いと思う。もっと議論したい。このような機会を作って頂き感謝。
- ・It's very rare to be able to discuss such topics with Japanese people. It's great to have such a forum !

アンケート記入にご協力頂き有り難うございました。